

県北地域協議会「研修会」開催

8月8日(水)18:00から道の駅久慈土風館の会議室で当地協独自の研修会を開催しました。5月29日の第5回幹事会で「地協構成組織の組合員に連合を知ってもらえる研修会を行って欲しい」という意見があり、今回初めて取り組みました。講師は連合岩手の道又アドバイザーに依頼し①連合結成までの流れと、連合と産業別労働組合の違い②地方連合と地域協議会の目的と役割③なんでも労働相談からみる県北地域の状況について講義をいただきました。後段では労働組合の組織化を行った時の内容についても説明を受けました。20名の参加者は興味深く聞き入り、「機会があれば再度研修を受けたい」という感想を多数いただきました。2019年度は二戸地区で開催する予定です。

連合岩手アドバイザー 道又富雄様

議長中田茂からの挨拶



フードバンク岩手

第2弾としてJP労組県北支部の取り組みで地協へ届けていただいた食料品を8月3日にフードバンク岩手に寄贈いたしました。前年に続き今年度もたくさんの皆さんから協力をいただきました。

フードバンク岩手からは「夏休みのお子様にお配りしました。ありがとうございます」とお礼の言葉をいただきました。

夏休みということもあり「お菓子」が含まれていることにも感謝されました。県北地域協議会としては以下の通りです。

食料品は2回の合計で106.84Kg。

寄付金は3万円。

来年も夏休み期間に向けて取り組む予定ですので、組合員の皆様のご協力をお願いします。



《連合岩手 八幡会長の地域対話訪問》

8月2日に八幡会長と県北地域の自治体を訪問し、地域ごとの課題や取り組みについてお話を聞かせていただきました。ご多忙の中、久慈市の中居正剛副市長・ハローワーク久慈の佐々木裕智所長・洋野町の日當博治副町長・軽米町の山本賢一町長・二戸市の藤原淳市長・一戸町の田中辰也町長に感謝いたします。ありがとうございました。